

令和5年度 伊勢地域公共交通会議 第1回 議事要旨

■開催概要

日時：令和5年4月14日（金） 13時30分～14時40分
場所：伊勢市民活動センター北館（いせシティプラザ）2階 多目的ホール
出席者：全17名

学識経験者
2名（名古屋大学大学院環境学研究科教授（オンライン出席）
近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科教授）

市民代表 4名
一般乗合旅客自動車運送事業者
3名（三重交通株式会社バス営業部部长（乗合）
三重県タクシー協会会長
三重県タクシー協会伊勢志摩支部長）
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体
1名（三交伊勢志摩交通労働組合 執行委員長）

鉄道事業者
2名（東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部、
近畿日本鉄道株式会社 宇治山田駅長）
中部運輸局三重運輸支局
2名（首席運輸企画専門官2名）

三重県 2名（地域連携・交通部交通政策課長（代理）、
伊勢建設事務所総務管理室管理課長）

伊勢市 1名（市長）

事務局 4名（伊勢市都市整備部長、同都市整備部交通政策課）

■議事内容

■ 議案第1号 令和5年度 事業計画（案）について

■ 議案第2号 令和5年度 事業収支予算（案）について

事務局より、令和5年度 事業計画（案）について、資料を用いて説明。

（議案第1号、第2号とも質問なし）

令和5年度 事業計画（案）、事業収支予算（案）について、原案どおり承認をいただいた。

■ 報告第1号 専門部会「夜間早朝交通対策部会」の協議経過について

事務局より、「夜間早朝交通対策部会」の協議経過について、資料を用いて説明。

三重県地域連携・交通部交通政策課より令和5年度のタクシーの実態調査補助事業について補足説明。

内宮エリアは夕方5時には閉店している中で商売をさせていただいているのですが、夕方に若い方が歩かれています、一定の人数がいるというのはどのルートから来るのか、面白いなと興味があります。ヴィソンさんからなのか、公共交通機関のような気がします。これまで長く来られていたお客様が戻りつつあります。バスも増えてきておりますし、連節バスで立って乗られているお客様の光景も見えますし、乗用車も多くなっていますし、来られる属性が変わってきている気がします。

必ず8割以上の方が手に携帯を持って歩いておられる状況が目に見えて起こっています。そこへ情報を入れれば伝わるのかなと感じています。

新しい方たちがお越しになるときは混雑に慣れてない、私たち受け入れ側も忘れていたり、新規参入のお店であると混んでいる状況が知らなかった、来ている方達が混雑の状況を知らなかった等、コロナ前にはスムーズに回っていたことが3年も4年も経つと忘れてしまっていて、ここ何年かで思い出して見直していくとは思うのですが、このゴールデンウィークはちょっと怖いと感じています。

(市民代表)

伊勢市も花火大会を久しぶりに4年ぶりに開催する予定なのですが、いろいろな事情の中で、運営していくスタッフについては、役所というのは異動がありますので、危機感をもって取り組んでいかないといけないと感じております。

(市長)

ヴィソンさんは高速道路経由の直行で内宮から約20分ほどです。内宮で参拝してヴィソンさんで買い物をしていただくと、ちょうどヴィソンが名古屋方面と南紀方面のハブになっています。

元々ヴィソンのオープンがコロナ禍でのオープンでしたので、最初は思っていたほどではなかったのですが、この3月は過去最高の来客数でしたし、三重交通バスについてもコロナ前の水準に戻って今は少し落ち着いている状況です。

(三重交通)

3月はコロナ前よりも忙しかった。

(市民代表)

以前から市内のタクシーが少ないことを少し心配していましたが、方策を考えていただいているようで心強く思っております。

夜のためのタクシー業界への支援を市や県で考えていただけたらと思っております。また夜のための対策を業者の方も考えて欲しいと感じています。

(市民代表)

今年の年頭、国土交通大臣が今年には地域公共交通の再構築元年だと非常に大きなメッセージを出されたことは凄く印象に残っておりまして、それに準じて制度改正をする動きがあるように伺っておりますけれども、前葉委員さんにそのあたりについて少しご説明をいただけますでしょうか。

(市民代表)

活性化再生法が改正に向けて、ただいま国会審議中でございます。今並行しまして細かく新しい制度設計について作業中でございます。本省や運輸局からの情報がございましたら随時展開させていただきたいと考えております。

(三重運輸支局)

ありがとうございます。そうですね、我々もそうですが決まってないことを言うのはお立場的になかなか難しいところがあるのですが、加藤先生から何かこのあたりのこと、制度改正にあたって先生の方からご提示いただけるものがあればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(市長)

地域公共交通活性化再生法は現在、参議院で審議中でして今のところ順調に審議しております。

もし可決すれば様々その時にお話しがある見込みです。例えばタクシーの話になっておりますが、タクシーでしたら運賃については通常は国の幅内と言っており、それに合う運賃の間でしたらその間でタクシー会社が決められるというやり方なのですが、それがこの今やっている伊勢地域公共交通会議でも変更できるというように制度が改正される見込みです。

もちろん、この会議はバス会社、タクシー会社、住民の皆さまなど様々な方が入っている会議ですので、皆さまに賛成していただかないといけません。タクシーについては、従来地域公共交通会議を使ってやるということがかなり少なかったのですが、この会議でタクシーももう少し柔軟にできるようにしていかないといけない、と国の会議で言い続けてきて、それがようやくこの改正法でできるという見込みです。

タクシーについてはもっとやることがあるのではないかとということで、国交省の方でラストワンマイルモビリティ検討会という要は短い距離の交通をどういうふうにもっと見直していくかという検討会が行われておまして、これは6月の下旬頃に最終的な取りまとめが行われる見込みです。

(学識経験者)

■ その他について

- (1) 「次回、第2回伊勢地域公共交通会議を令和5年6月20日(火)午前10時～ の予定で連絡」

以上